

2021.9.17 金 10:00-12:10

(要事前申込)

第10回夢洲新産業・都市創造セミナー<オンライン開催>
『万博プロデューサーとの共創~未来を共に創るBeyond SDGs万博に向けて』

主催：一般社団法人 夢洲新産業・都市創造機構 後援：一般社団法人関西経済同友会

第1部 講演 10:00-11:10



石黒 浩 氏 演題：「いのちの未来」

大阪大学大学院基礎工学研究科荣誉教授 ATR石黒浩特別研究所所長(客員)
(公社)2025年日本国際博覧会協会 テーマ事業プロデューサー
テーマ：「いのちを拓げる」

1991年大阪大学基礎工学研究科博士課程修了・工学博士・2009年より大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻教授・ATR石黒浩特別研究所客員所長(ATRフェロー)・2017年から大阪大学荣誉教授。研究対象は、人とかかわるロボットやアンドロイドサイエンスであり、主要な科学雑誌や国際会議で発表し掲載された論文は300本以上。また、ロボビー、リブリー、ジェミノイド、テレノイド、エルフォイドといった、人とかかわるヒューマノイドやアンドロイドを開発。これらのロボットは、ディスカバリーチャンネルやNHK、BBCほか、500を超える番組で取り上げられている。2009年には、メディアアートの世界的なイベントの1つであるアルス・エレクトロニカ・フェスティバルのメインゲストとして招待された。2011年、大阪文化賞受賞。2015年、文部科学大臣表彰受賞およびシェイク・ムハンマド・ビン・ラーシド・アール・マクトゥーム知識賞受賞。2020年、立石賞受賞。

河瀬 直美 氏 演題：「いのちのあかし」

映画作家

(公社)2025年日本国際博覧会協会 テーマ事業プロデューサー
テーマ：「いのちを守る」

奈良を拠点に映画を創り続け、一貫したリアリティの追求による作品は、カンヌ映画祭をはじめ国内外で高い評価を受ける。代表作は『萌の朱雀』『殞の森』『2つ目の窓』『あん』『光』など。映画監督の他、CM演出、エッセイ執筆などジャンルにこだわらず表現活動を続け、故郷奈良において「なら国際映画祭」をオーガナイズしながら次世代の育成にも力を入れている。最新作『朝が来る』は第73回カンヌ映画祭公式セレクション、第93回アカデミー賞国際長編映画賞候補、日本代表として選出。第44回日本アカデミー賞7部門で優秀賞を受賞。東京2020オリンピック公式映画監督、バスケットボール女子日本リーグの会長も務める。プライベートでは野菜やお米も作る一児の母。



第2部 共創ディスカッション 11:15-12:10

- ◆石黒 浩 氏 大阪大学大学院基礎工学研究科荣誉教授 ATR石黒浩特別研究所所長(客員)
(公社)2025年日本国際博覧会協会 テーマ事業プロデューサー
- ◆河瀬 直美 氏 映画作家
(公社)2025年日本国際博覧会協会 テーマ事業プロデューサー
- ◆廣瀬 茂夫 氏 (一社)関西経済同友会 常任幹事 事務局長
- ◆栗原 智一 氏 (株)竹中工務店 夢洲開発本部MICE/IR推進室 副部長
(一社)夢洲新産業・都市創造機構 幹事会員
- ◆飯田 陽子 氏 東大阪市 企画財政部 企画室長 (一社)夢洲新産業・都市創造機構 幹事会員
- ◆石川 智久 氏 (株)日本総合研究所 調査部 マクロ経済研究センター 所長 (一社)夢洲新産業・都市創造機構 幹事会員



石黒 浩 氏



河瀬 直美 氏



廣瀬 茂夫 氏



栗原 智一 氏



飯田 陽子 氏



石川 智久 氏